

こんにちは、魔王です。
勇者くんいますか？

大学生カッコカリ

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

勇者と魔王の一発ネタ。

詳細？そんなもの、ないよ…（トニオさん風）

自己満足のために書いたので、気に入らなくても文句は受け付けませんので悪しからず。

目次

- こんにちは、魔王です。勇者くんいますか？
1
- 待ち合わせすっぱかされた仲間たち
6

こんにちはは、魔王です。勇者くんいますか？

魔王・なあ勇者

勇者・なんだよ

魔王・お前王様に呼び出されたって聞いたけど、何があつたん？

勇者・あー、お前倒せって命令された

魔王・ほー。でもよく喧嘩して倒されてるよね俺

勇者・それな。けど殺さないとダメだとか

魔王・はー？なにそれちよつと王様と直談判してくるわ

勇者・待て待て待て。そしたらうちにしわ寄せがくるだろうが

魔王・あそつか。んじゃ首持つてく？どうせまた生えるし

勇者・生首持つてつたら普通に基地外だろ

魔王・せやな。てかなんで殺されないとあかんの？

勇者・それ俺も聞いたんだけど支離滅裂。

ここんとその疫病とか作物の不作がお前にあるとかなんとか

魔王・ええ：俺普通に城下町で遊んでるだけなんだけど…てか疫病とか作物はあくまで自然災害ですって。俺の魔法の専攻光魔法だし

勇者・魔王が光魔法とかギャップなw w

あとお姫様攫われたから助けてくれって

魔王・マ？ちよつとまって、部下に聴いてみ

ごめんさつきリイン（LINEみたいな奴）来てウチの馬面のエグが嫁さんにもらつたって

勇者・マジかよそのエグさんどこにいるん？

魔王・この城下町から東に出て10分くらいの村。あとお姫様プロポーズ受けておKしたんだって

勇者・マジかw wただの駆け落ちじゃんw w

魔王・ブサメン好きだったんだってw w

喜んで良いのか悪いのかわかんねって悩んでたわw w

勇者・じゃー王様に姫さまのことだけでも話してくるわw w

魔王・いてらw w

勇者・全部話してきたわ

魔王・どだった？

勇者・白目剥いて泡吹いて倒れて隠居するってw

魔王・www

勇者・あと討伐とか良いからもう二度と顔出さないでってww

魔王・wwwwwwwwwwwwwwwwwwww

〜後日〜

魔王・あ、エグからリインきた

勇者・姫さまと駆け落ちした？なんてきたのさ

魔王・なんか強力な滋養強壯の薬知らないかって。病気かな

勇者・待て、よもやすると姫さまの性欲についていけないとか？

魔王・またまたwアイツ毎日3回は又いてるって言ってたぞw

勇者・だよな、前に入學式に入った時もめっちゃお淑やかそうだったし！その筈だよ

な…

魔王・あ、そういえばガツコの言い訳なんて言ってたん？

勇者・ああ、女抱きに行くつて

魔王・戦争不可避

勇者・こい、魔王！

魔王・いくぞ、勇者よ！

次の日、学校に現れた2人は、顔に沢山の引つかき傷と青あざを作つて登校しましたとさ。

魔王は教授に叱られ、課題を出されました。

勇者は嘘をついた罰として、魔王の課題を半分受け持つことになりましたとさ

こうして世界はなんだかんだ続いていきましたとさ

待ち合わせすっぱかされた仲間たち

女魔法使い・ねえ、まだ勇者様来ないの？

女戦士・アタシに言っても知らないよ

シヨタ僧侶・王様に手紙送りましたけど、まだ返事来てないんです…すみません…

女魔法使い・僧侶くんは悪くないわよ。元はと言えば、王様が勇者を魔王退治に向かわせるから、酒場で待っていてくれて頼まれたんじゃない

女戦士・そうそう。こういうのは依頼者の不手際なんだから、僧侶くんは気にしないで良いぜ

シヨタ僧侶・グスツ…ありがとうございます

女戦士・しっかしヒマだな…。いつ来るか分かんねえ以上酒飲むわけにもいかねえし、かと言って筋トレしてるのもなあ…

女魔法使い・私も手持ちの魔道書全部読みきつちやったし。レベル足りてないから使えないけど、爆炎魔法のスキルレベルカンストしちゃったわよ

シヨタ僧侶・僕も初級ですけど、回復魔法で最大体力の半分くらい回復できるようになりました。勇者様のサポートする準備は万全ですね！

女戦士・その勇者が来ないことには始まらないが…あつ！勇者いた！

女魔法使い・えっ、どこ!?

女戦士・メイנסトリートのリングシカ売ってない店で金リング見てやがる！

ちよつと声かけてくる！

シヨタ僧侶・僕も直ぐに行きます！

女魔法使い・そこで逃すんじゃないわよ！

女戦士・もち！

シヨタ僧侶…?金のリングってなんですか？

女魔法使い・それは後！

女戦士・すまん、逃した

女魔法使い・嘘、いま着いたのに!!

シヨタ僧侶・あうう…人混みに酔いました…

女魔法使い・なんで逃しちゃったのよ！

女戦士・しょうがねえだろ!?!声かけて早く冒険行くぞって言ったら隣にいたやつが転

移魔法で連れて逃げたんだよ！

女魔法使い・転移魔法：…ってマジ？

シヨタ僧侶・？どうしたんですか？

女魔法使い・転移魔法っていうのは、非常に高度な魔法なの。空間内の時間流を瞬時に解析して、その上で座標の異物確認、空間歪曲率、転移成功率を全て計算して、その上で自分のMPを全損する覚悟でやらないと成功の芽が出ないくらい難しいの。

女戦士・分かりやすく、3行で、頼む

女魔法使い・超難しい。ヤバイ、無理。あびやー

女戦士・なるほど、分かりやすい

シヨタ僧侶・でもそれを瞬時に発動させた方は一体誰なんでしょう？

女戦士・なんか凄え仲よさげだったぞ。

声かける直前コントみたいなのでたし

女魔法使い・勇者様って確か魔法学校に通ってるんだから…10代よね？

女戦士・ああ、大凡15〜17ってとこだったぞ。その歳で大魔法使いやら賢者と知

己になるとは考えにくいな

シヨタ僧侶・となると、一緒にいたのは幼馴染や友人といった、普通の方の可能性が高いんですけど…

女魔法使い・魔法学校の学生が転移魔法なんて高等魔法使えるわけないわ。私5歳か

ら魔道書読みふけてるけど夢のまた夢よ

シヨタ僧侶・あれ、女魔法使いさんって何歳なんですか？

女戦士・ちよおま

女魔法使い・別に隠すことでもないし良いわよ。26よ、20年間魔道に浸りこんでるわ

シヨタ僧侶・その女魔法使いさんでも転移ができないとなると……見た目を偽ってるか、そもそも人間ではない、エルフや長命の種族の可能性もありますね

女戦士・エルフってあの耳長のか？

あいつらは人間嫌いだし、森の中から殆ど出てこないぞ

女魔法使い・それにエルフが城下町にいたらそれこそ大騒ぎになるわ。他の長命の種族も同じよ、人間は直ぐ騒ぐから滅多に寄り付かないの

シヨタ僧侶・うーん、じゃあ後は……

あつ、すいません、ちよつと抜けます！

女魔法使い・えつちよ

女戦士・何、なんかあつたのか？

女魔法使い……返信こないわね

女戦士・眼の色変えてすっ飛んでったからな…少し待つか

シヨタ僧侶・お待たせしました

女戦士・お疲れさん、何があつたよ

女魔法使い・いきなり飛び出してったからびっくりしちやつたわよ、どうしたの？

シヨタ僧侶・あの、また勇者様を見つけたので会いに行つたんです

女戦士・何!?

女魔法使い・それを早く言わないとダメよ！どこにいったの!?

シヨタ僧侶・幼馴染の方と温泉に行くつて言つてました。あと転移をしたのはやつぱり幼馴染の方だそうですね

女魔法使い・嘘でしょ…私学生に魔法使いとして負けてるの…?

女戦士・かわいそうになあ…で、転移が使えるつてどんな幼馴染だよ。まさか人じゃないとか言わないよな？ w

シヨタ僧侶・魔王だそうですね

女戦士・

女魔法使い・

シヨタ僧侶・そして冒険は始めなくて良いそうです

女戦士・どゆこと？

女魔法使い・わがんね

シヨタ僧侶・よく喧嘩して時々負けるから討伐は既にされてると解釈されて、魔王とか魔物の脅威みたいなのもなくなってるそうです

女戦士・

女魔法使い・

シヨタ僧侶・それと確証はないんですけど、姫様が馬面の魔物と駆け落ちしたからそれどころじゃないとか

シヨタ僧侶・あ、あとさつき王様の使いの方が見えて、謝罪文と依頼金を倍にして払うから依頼を撤回するそうです

シヨタ僧侶・あれ？

シヨタ僧侶・あの一…

女魔法使いは引きこもった。プライドを折られた彼女は、爆炎魔法だけでなく氷、風、土、光、闇の魔法の最上位魔法も習得したが、転移魔法だけは習得できず、食料が尽きるまで家から滅多に出なくなってしまうという。

女戦士は農家となった。

魔物を倒すための筋肉は農筋に、背中に背負っていた大剣は伐採用の大鋸に変わった。

時折ゴブリンの里に畑を作りに出向き、帰ってくるときにはお土産を山のようにもらって帰ってきた。

シヨタ僧侶は持ち前の才覚を發揮し、最年少の大神官となったが、男盛りのシスター達にねぶるような視線に晒されているそう。

さて、そんなことになる原因を作った勇者と魔王は…

魔王・なあ勇者

勇者・どうしたよ

魔王・お前女だったの？

勇者・今頃気づいたのか

魔王・だって胸なかつたろ今まで

勇者・サラシと変化の魔法で隠してたからな

魔王・じゃあ女湯行つて

勇者・なんだよ、俺とお前の中じやないか。恥ずかしがるなって、お前の見たって何もないだろ？

魔王・うん、というか異性として見てないから見られたって何も感じないけど、俺の社会的立場が危うくなるから女湯行つて？

勇者・おう今聞き捨てならないことを言つたな？このグラマラスボディを前にいつまで耐えられるかな？試してみるかこんちくしよー

魔王・残念、俺痴女には勃たないんだ

勇者・このイ○ポ！

魔王・なにおう!?!おぼこが一丁前に誘つてんじやねえ、あと10年経つてから出直せ!

勇者・おやおやあ？10年経つてからということはく？やつぱり異性として見てんじやないこのムツリスケベくwあそーれムツツーリムツツーリw

魔王・ものの例えとかわかりますう？あつわかんないかそうだよね馬鹿にしてるやつ

に裸を見せて真っ赤になってるくらいだもんね知らないよねえ！

勇者・魔王テメエこのやろおおお!!

魔王・勇者このクソ痴女があああ!!

大浴場で大騒ぎして仲居さんにガチギレされましたとさ